



産地紹介：ソノマ・カウンティ

地域の多様性の恩恵を受けた産地ーソノマ 長い栽培の歴史と小さな生産者たちの革新

第2回目の産地紹介はカリフォルニア、ソノマ・カウンティ。長い歴史の中で、ソノマはカリフォルニアワイン産業の発展に大きな影響を与え、世紀をまたいで数々の輝かしいファミリー・ワイナリーを生み出してきました。ソノマのさまざまな側面に触れながら、ヴィレッジ・セラーズ取扱のソノマのワインをご紹介します。

ソノマ・カウンティの歴史

1817年	ロシア系移民により、フォート・ロス（ソノマ・コースト）に最初に醸造用ブドウが植えられた。
1823年	スペイン、フランシスコ会のミッションにより、数千本のブドウ樹が植えられた。
1845年	ソノマでベアー・フラッグ革命が起き、カリフォルニア共和国としてスペインから独立。
1857年	カリフォルニアワイン産業の父、ハンガリー人のアゴストン・ハラスティ伯爵がソノマ・ヴァレーにブエナ・ヴィスタ（注1）を設立。
1858年	ドイツ移民グンラック・ブンチュ（Gundlach Bundschu）がカリフォルニア初の家族経営ワイナリーをソノマ・ヴァレーに設立。
1873年	フィロキセラにより多くの畑が壊滅的被害を受ける。後に抵抗力のあるアメリカ産のブドウ樹に接ぎ木することで畑は生き延びることができた。
1920年	8,800ha（22,000エーカー）以上の畑から、256のワイナリーが操業。同年、禁酒法施行によりワイン産業は大打撃を受けたが、ホームワインメーカー（密造者）にブドウを売ることで畑は存続した。
1933年	禁酒法廃止。50弱のワイナリーがソノマ・カウンティでワインを製造。
1960年代	ブドウ畑は4,800haまで減少したが、新しい世代がワイン造りに参入し、折からのワインブームと相まって、国民のワイン消費量は40%増加。
1976年	有名な「パリの審判」が行われ、一躍カリフォルニアワインが世界で注目を浴びる。パリで行われたイギリス人評論家スティーヴン・スパーリウアによるフランスとカリフォルニアワインのブラインド対決で、シャルドネでシャトー・モンテレーナ（注2）が1位、カベルネ・ソーヴィニオンでスタッグス・リープ・ワイン・セラーズが1位となった。
1982年	ソノマ・ヴァレーがソノマ・カウンティで最初のAVAに認証される。
1999年	750以上の栽培家により、畑は19,600ha以上に拡張され、180のワイナリーが設立。
2008年	13のAVAがソノマ・カウンティで認定される。350以上のワイナリー、24,000haの畑、1,800の栽培家が登録される。ソノマ・カウンティの年間生産量がカリフォルニア州全体の約8%を占める。

注1）現在、ワイナリー名はブエナ・ヴィスタ・カーネロス。
注2）当時、アレキサンダー・ヴァレーのブドウを主に使用。
資料：sonomawine.com



【地形】

東西に83キロ、南北75キロに伸び、東部はマヤカマス山脈がナバ・ヴァレーと、西部は太平洋沿岸、北部はメンドシノ・カウンティ、南部はマリノ・カウンティと境界を接する。約200万年前、マヤカマス山脈と周辺の山々が火山噴火を起こし、ソノマとナバ・カウンティの大部分にソノマ火山岩と呼ばれる火山灰と溶岩の一連の堆積が形成された。

【気候】

夏は暑く、乾燥した典型的な地中海性気候。冬は湿気があり、気温は摂氏5度以下まで下がる。平均年間降水量は778ミリ（30.64インチ）。アラスカ寒流が流れる太平洋沿岸部と、朝夕の気温差が激しい内陸部では気候が大きく異なり、植えられている品種やワインのスタイルも異なる。ソノマ・カウンティはカリフォルニアのなかでも、様々なブドウ品種の栽培が可能な条件が揃った産地。

【土壌】

主に沖積土を基盤とした水はけのよい土壌が広がり、それを黄土が覆う。乾燥した気候であることから、有機物を含む表土が比較的浅い。氷河が削り取った片岩、水晶が土中に多く含まれる地層が多く見られ、地域の土壌の特徴を形作っているが、土砂や硬砂岩が堆積した地層や固い粘土層が露出しているところも見られ、必ずしも地層は一律ではない。



PICK UP WINE

Porter Creek Old Vine Chardonnay

CODE
9013



**ポーター・クリーク
オールド・ヴァイン・シャルドネ '11**

産地：カリフォルニア州ソノマ、ルシアン・リヴァー・ヴァレー

希望小売価格 ¥5,000

ワイナリー近隣にある樹齢30年の2つの契約畑のブドウから造られるこのワインは、ピンと張り詰めた酸のストラクチャーがあり、抑えられた力強さとエレガンスが表現されている。ワインメーカーのアレックス・デイヴィスは口数少なく、一見気難しい人だが、このワインもそれに似た硬さと芯がある。



MacPhail Pratt Vineyard Pinot Noir

CODE
9027



**マクファイル
プラット・ヴィンヤード・ピノ・ノワール '10**

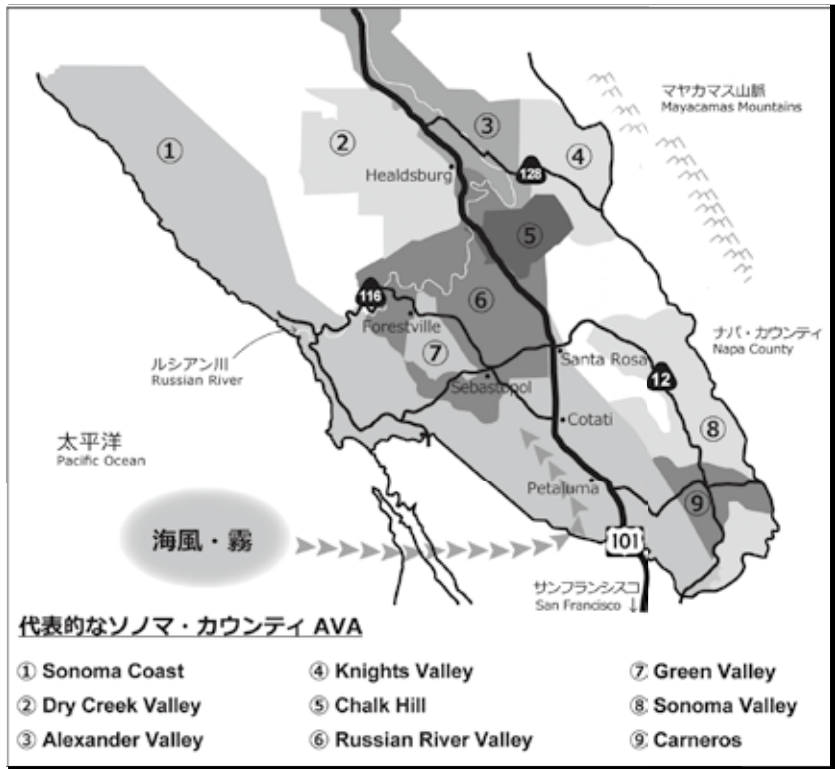
産地：カリフォルニア州ソノマ・コースト

希望小売価格 ¥7,800 （新商品）

こちらはジェームズ・マクファイル自身のブランドで、限定数でリリースされる単一畑シリーズ。太平洋沿岸からわずか16kmの距離にあるソノマ・コーストの標高300mに位置するジム・プラットが所有する畑。熟したダークチェリーの果実味はどこまでもシルキーで、エレガント。今回3つの畑のピノ・ノワールが入荷したなかで、このワインが今最も美味しく楽しめる。



* 価格はすべて消費税別の金額；容量は別途記載のあるもの以外は750ml；商品とヴィンテージの間にある“S”はスクリューキャップ使用です。



代表的なソノマ・カウンティAVA

ソノマ・カウンティには現在15のAVAが認定されていますが、そのなかでヴィレッジ・セラーズ取扱ワインがある主要なAVAと取扱生産者をご紹介します。

ソノマ・コースト (地図番号①)

畑:800ha/ワイナリー数:7/栽培家数:70/AVA認定:1987年

概要:南サン・パブロ湾から北メンドシノ・カウンティまで太平洋沿岸に南北に細長く伸び、カウンティ内で最も降雨量が多い。多くの畑が霧が立ち込める位置より上にあるため、ブドウの成熟が可能になっている。ピノ・ノワールとシャルドネが主要品種で、最近ではシラーが注目されている。

【取扱生産者】マクファイル (ハス・グループ)

ドライ・クリーク・ヴァレー (地図番号②)

畑:4,000ha/ワイナリー数:58/AVA認定:1983年

概要:南北25キロ、東西3キロに伸びる、カウンティ内で最も小さいAVAのひとつ。長い歴史があり、樹齢100年を超える畑が点在する。午前には太平洋沿岸から流れ込む霧が立ち込み、午後には内陸から乾燥した温暖な空気が入り込み、海洋性と内陸性の気候のバランスがとれている。ジンファンデルがこの地区のトレードマーク。

【取扱生産者】ベラ・ヴィンヤーズ

アレキサンダー・ヴァレー (地図番号③)

畑:6,000ha/ワイナリー数:42/AVA認定:1984年

概要:ナイツ・ヴァレーと同じく乾燥し、温暖な気候で白はシャルドネ、赤はカベルネ・ソーヴィニオンが主要品種。小石が混じる水はけのよい土壌が広がり、凝縮味あるワインが造られる。

【取扱生産者】スーヴェラン、メドロック・エイムズ

ルシアン・リヴァー・ヴァレー (地図番号⑥)

畑:6,000ha/ワイナリー数:80/栽培家数:80/AVA認定:1983年

概要:ソノマ・カウンティのほぼ中心に位置し、大きな四角形にエリアが広がる。西側は太平洋沿岸からの海洋性気候の影響を受け、ベタルマ・ギャップと呼ばれるベタルマの谷間からルシアン川に沿って北に冷風と霧が流れ込む。特に砂利質土壌が広がるルシアン川周辺はプレミアムのシャルドネとピノ・ノワールの絶好地となっている。

【取扱生産者】ポーター・クリーク、セクアナ (ハス・コレクション)

カーネロス (地図番号⑨)

畑:3,200ha/ワイナリー数:22/AVA認定:1983年

概要:東西に丘陵地が広がり、昔羊牧場として栄えた(ロス・カーネロスはスペイン語で羊の意味)。ナパとソノマの両カウンティの南端にまたがり、サン・パブロ湾から霧と涼風、穏やかな気温がもたらされる。シャルドネとピノ・ノワールが主要品種で、西側はスパークリングワイン用のブドウ畑が広がる。

【取扱生産者】エチュード、マッケンジー・ミューラー

【ソノマへの旅のルート】

地域性に富むソノマには豊かな自然と多種多様なワインがあり、この地を何度も訪れたい魅力がたくさんあります。ワインのテーマに沿って、旅のルートを立てました。

ピノ・ノワール編 ヘルシアン・リヴァー・ヴァレーへ
サンフランシスコからHWY101号線を北に向かい、ベタルマを過ぎたコタッティでCA116号線を西へ走る。セバストポリからフォレストヴィルにかけては、シャルドネとピノ・ノワールのプレミアムワイナリーが密集し、さらに北にウェストサイド・ロードに入れば、ブティック・プレミアムワイナリーが軒を連ねる。ブルゴーニュの田舎町にきたような空間が感じられるエリア。

カベルネ編 ヘアレキサンダー・ヴァレーへ

ナパ・ヴァレーをスタート地点とし、ソノマ北部へ進む。CA128号線Wはナパとソノマを結ぶ、最も美しいワイン街道。ナパ・ヴァレー北端、カリストガを通り過ぎてナイツ・ヴァレーに入ると、左右にカベルネのブドウ畑がどこまでも広がる。

ジンファンデル編 ヘドライ・クリーク・ヴァレーへ

ソノマ北部ヒールズバーグを拠点に、ドライ・クリーク・ロードを北へ走る。途中、東側にリットン・スプリング・ロード、西側にランバート・ブリッジ・ロードがあり、この周辺一帯にはジンファンデルを得意とするワイナリーが密集している。気の向くままワイナリーを訪れ、様々なジンファンデルを味わうのは楽しい。

おしゃれな町ー ヒールズバーグ

ソノマの人口と商業が集中するサンタ・ローザとは反対に、ヒールズバーグはワインカントリー中心部にある静かな佇まいの小さな町。センスのいいセレクトショップやグルメが集まるレストランやバーがあり、ロジやホテルもあることから、ソノマ・ワインツーリズムの拠点地となっている。

ヒールズバーグのお薦めレストラン

★SHED

昨年、ヒールズバーグの町の中心にオープンした食料品店&レストラン。モダンなインテリアの店内で、ワインバーカウンターでは、地元ワイナリーが20Lステンレス樽に詰めた特注ワインが室温ガス充填のワインサーバーで注がれる。店のマネージャーはVC取扱メドロック・エイムズのケネース・ロックフォード。

★Zin Restaurant & Wine Bar

店名の通り、数多くのジンファンデルを揃えるレストラン&バー。ジンファンデルの品揃えは地元随一で、日本未輸入のクラフト・ジンファンデルが多数オンリストされている。地元の新鮮な食材をシンプルに料理したアメリカン・クイジーヌとジンファンデルを楽しめば、もうローカル・ピープル！

★Dry Creek Kitchen

数々の賞に輝くホテル・ヒールズバーグ内にあるレストラン。スペイン風広場があり、店内は広々としたスペースで、クラシックに落ち着いた雰囲気。地元の契約農家から取り寄せた食材で作られる料理は繊細な味付けで、どれも小さめのポーション。小じんまりと可愛らしいブティックホテルに宿泊できればなおさらハッピー。

Bella Vineyards Dry Creek Valley Zinfandel

CODE 9010 **ベラ・ヴィンヤーズ**
ドライ・クリーク・ヴァレー・ジンファンデル '10
産地:カリフォルニア州ソノマ、ドライ・クリーク・ヴァレー
希望小売価格 ¥4,000

ドライクリーク・ヴァレーの隠れ家的ジンファンデルの造り手、ベラ・ヴィンヤーズのスタンダードなキュベ。芳香なヴェールにまといわれ、心地よい酸味と清らかなペリーの甘みが広がり、一体感のある味わい。スタンダードといっても、完成度が高く、グリルした良質な赤身の肉と合わせてみたくなる。



Souverain Cabernet Sauvignon Winemaker's Reserve Magnum

CODE 8530 **スーヴェラン**
カベルネ・ソーヴィニオン・
ワインメーカーズ・リザーヴ (1500ml) '05
産地:カリフォルニア州ソノマ、アレキサンダー・ヴァレー
希望小売価格 ¥8,000 (限定品)

スーヴェランが高樹齢の畑の中からブドウを選び、限定数でリリースした特別なリザーヴワイン。濃厚な色調で、みなぎったブラックベリーの果実とシガーボックス、タバコ、ブラウンスパイ、腐葉土などいくつもの風味が旋回し、複雑。マグナムボトルの中で熟成がゆっくりと進み、落ち着いた果実味が長く余韻に残る。72本限定



ワイン詳細は、www.village-cellars.co.jp をご参照ください。



Introducing winemaking regions: Sonoma County

With a long history of winemaking, wide regional diversity with both coastal and inland vineyards, Sonoma County is home to numerous premium wine producers.

In the second instalment of our series focusing on wine regions, we'd like to introduce Sonoma County. Less than an hour from San Francisco, it has long been a major force in the Californian wine industry, known for its family run wineries, and wide variety of styles.



History of wine in Sonoma County



- 1817 Russian Colonists planted grapes at Fort Ross (Sonoma Coast).
- 1823 Spanish Franciscans planted several thousand vines at the Sonoma Mission.
- 1845 Bear Flag Revolt in Sonoma; California becomes independent.
- 1857 The Hungarian Count Agoston Haraszthy, "The Father of California Wine Industry," founded Buena Vista winery in Sonoma Valley. Today known as Buena Vista Carneros, it is California's oldest premium winery.
- 1858 Gundlach Bundschu Winery founded. It is now California's oldest family-owned winery.
- 1873 Worldwide outbreak of phylloxera.
- 1920 256 wineries in operation, with more than 8,900 hectares of vineyards.
- 1933 Repeal of Prohibition. Less than 50 wineries in Sonoma County survive.
- 1960s With acreage down to 4,800 hectares, a new generation of wineries begins following a nationwide wine boom. Consumption grows at a 40% rate.
- 1976 The now-famous "Judgment of Paris" tasting in which California wines trumped their French counterparts in a blind tasting, winning worldwide credibility and renown for the state's wines. The winning white wine, a 1973 Chateau Montelena Chardonnay, was made primarily from grapes grown in Alexander Valley, Sonoma County.
- 1982 Sonoma Valley AVA designated, the first in Sonoma County.
- 1999 Over 20,000 hectares of vineyards owned by more than 750 growers and 180 bonded wineries.
- 2008 Sonoma County is now home to 15 AVAs, more than 350 wineries, 24,000 hectares of vineyards, and 1,800 growers.

Source: sonomawine.com

The Terrain

Sonoma County is an elongated region running north-south, bounded by Mendocino County in the north, Marin County in the south, the Pacific Ocean to the west and the Mayacamas Mountains and Napa Valley to the east. It was formed about 2 million years ago when the Mayacamas Mountains erupted and deposited the lava and volcanic ash which shape the regions that we know today as Sonoma and Napa Counties.

The Climate

Hot in the summer with a dry typically Mediterranean climate, most rain falls in winter when temperatures can drop to 5 degrees C or lower. The average annual rainfall is 778 millimetres. The climate is dramatically different between the hot inland valleys and the Pacific coast which is moderated by the cold Alaska current flowing south. The large temperature variations between morning, day and night, altitude and local microclimates, enable Sonoma County to support many different varietals and wine styles, from cool climate whites through to heat seeking reds.

The Soil

The soils of the Sonoma Valley are varied, with a wide difference between valley floor and mountain soils. In flatter valley areas the soils tend to be quite fertile, loamy and have better water-retention. At higher elevations the soils are meagre, rocky and well-drained. In general, the structure rather than the composition of the soil holds the key to where grapes are planted.

PICK UP WINE

CODE
9013



Porter Creek Old Vine Chardonnay '11

Region: Russian River Valley, Sonoma, CA

RRP¥5,000

Made from fruit grown under contract in two 30-year-old vineyards in the Russian River neighbourhood, this is a firm, focused and pure wine, with taut acid, elegance and strength. Much like its maker Alex Davis, a man of few words but very focused in his work.



CODE
9027



MacPhail Pratt Vineyard Pinot Noir '10

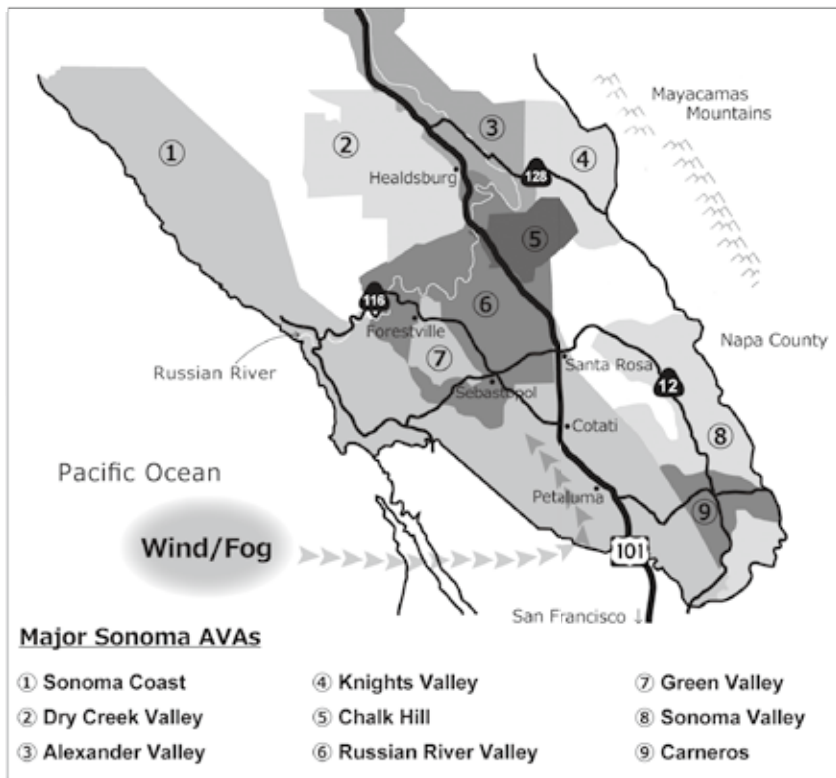
Region: Sonoma Coast, CA

RRP¥7,800

(New Item)

Handcrafted by James MacPhail, this is a limited release, single vineyard Pinot. The fruit is from the Pratt Vineyard, in Sebastopol on the Sonoma Coast, located at an altitude of 300m and just 16km from the Pacific Ocean. The aromas and flavours meld cherries, red plums, Asian spices and cinnamon. Silky and elegant, a lovely wine to drink now.





Sonoma County AVAs

There are currently 15 certified AVAs in Sonoma County. Here we introduce 5 AVAs that are home to major producers including wineries we represent at Village Cellars.

Sonoma Coast (map #1)

Vineyards: 4800 ha.; Wineries: 7; AVA certification: 1987

A long appellation running north to south from Mendocino County to San Pablo Bay, it is known for its cool climate and high rainfall relative to the rest of Sonoma County. Close to the Pacific, it is still warm enough to ripen grapes because most vineyards are above the fog line. Pinot Noir and Chardonnay shine, along with cool climate Syrah.

VC producers: MacPhail (Hess Group)

Dry Creek Valley (map #2)

Vineyards: 4,000 ha.; Wineries: 58; AVA certification: 1983

A small AVA, running 25 km north to south but just 3km wide, its winemaking roots go back over 130 years. Fog flowing in from the Pacific Ocean cools the mornings, while warm dry air from inland push through in the afternoon. Zinfandel is the flagship wine produced in the stony soils of this district.

VC producers: Bella Vineyards

Alexander Valley (map #3)

Vineyards: 6,000 ha.; Wineries: 42; AVA certification: 1984

Almost as warm as Knights Valley, the valley floor of Alexander Valley has gravelly soil that produces some of the county's richest Cabernet Sauvignon, along with flavourful ripe Chardonnay. The Valley's hillsides produce complex and concentrated Zinfandel, Merlot, and Cabernet Sauvignon.

VC producers: Souverain, Medlock Ames

Russian River Valley (map #6)

Vineyards: 6,000 ha.; Wineries: 70; AVA certification: 1983

Located in the center of Sonoma County, this large rectangular AVA is influenced by the regular intrusion of cooling fog from the Pacific Ocean, ebbing and flowing through the Petaluma Wind Gap and the channel cut by the Russian River through the coastal hills. The cool climate and gravelly soils make it a great place for growing premium Pinot Noir and Chardonnay.

VC producers: Porter Creek, Su'skol (Hess Collection)

Carneros (map #9)

Vineyards: 8,000 ha.; Wineries: 22; AVA certification: 1983

Los Carneros – 'The Ram' in Spanish – was long a prosperous sheep farming area (hence the name). It spans the last, low hills of the Mayacamas Mountains straddling the southern end of both Sonoma County and Napa. It receives cooling afternoon sea breezes and fog from San Pablo Bay, ideal for producing cool climate Pinot Noir, Chardonnay and sparkling wines.

VC producers: Etude, McKenzie-Mueller

Sonoma Wine Routes

Sonoma has a lot of wineries and a rich natural history, so there are plenty of options for exploring. Here are three suggested wine routes, each focusing on a particular wine varietal.

★ Pinot Noir Route: Russian River Valley

From San Francisco, Pinot Noir lovers should exit HWY101 at Cotati and head north on HWY116W. There are numerous premium Pinot Noir and Chardonnay wineries densely packed between Sebastopol and Forestville. Drive further north across Russian River, and on Westside Road you will find even more premium boutique wineries. In this area, you can feel as if you dropped into a country town in Burgundy.

★ Cabernet Route:

Leaving the Napa Valley at Callistoga, take HWY128 and head west. This is a beautiful wine road that doesn't get as much traffic as other parts of Sonoma. Once into the Knights Valley you'll find Cabernet vineyards spread out on both sides of the road continuing through to the Alexander Valley.

★ Zinfandel Route: Dry Creek Valley

Starting at Healdsburg in northern Sonoma, drive north on Dry Creek Road. You'll find wineries that specialize in Zinfandel concentrated in a zone after you pass Lytton Springs Road on the right and Lambert Bridge Road on the left. Any of them are great for tasting Zinfandel.

Stylish Healdsburg town

In contrast to Santa Rosa which is the commercial center of Sonoma, Healdsburg is a small town in the middle of wine country that has become a center for Sonoma wine tourism. For a small town it has an excellent selection of restaurants, bars, gourmet shops and boutiques, as well as stylish lodges and hotels.

Recommended restaurants in Healdsburg

★ SHED

Housed in a modern two-storey, barn-style building that opened in 2013, SHED is a café, meeting place and marketplace that sells local foods, cookware and garden tools. The highlight is a fermentation bar with wine and kombucha. Manager Kenny Rockford previously worked at Medlock Ames.

★ Zin Restaurant & Wine Bar

Short for Zinfandel, the wine bar features a wide variety of Zinfandels among other wines, many of which are unavailable in Japan. The menu offers a mix of classic American fare and original creations using simple fresh local ingredients.

★ Dry Creek Kitchen

Award-winning restaurant in the Hotel Healdsburg close to the town's Spanish-style plaza. The spacious, relaxing country-style kitchen sources and showcase local ingredients in its sophisticated cuisine. It's even more enjoyable if you stay at the boutique hotel.

CODE
9010



Bella Vineyards
Dry Creek Valley Zinfandel '10
Region: Dry Creek Valley, Sonoma, CA

RRP¥4,000

Classic Zinfandel from Dry Creek Valley, this is Bella Vineyards cuvee-quality Zin. Aromas and flavours of raspberry and plum, with savoury spice undertones and pleasant acidity. Excellent with a simple piece of high-quality grilled meat.



CODE
8530



Souverain
Cabernet Sauvignon
Winemaker's Reserve (1500ml) '05
Region: Alexander Valley, Sonoma, CA

RRP¥8,000

limited
release

The reserve is made from select fruit from Souverain's hillside vineyards, and bottled in a limited edition wine. Classic aromas of blackberry, boysenberry, bittersweet chocolate, together with cassis, cedar, espresso and tobacco. Ages slowly in a magnum bottle so looks good for years to come. Just 72 magnums available.

